

第9号【最終号】

発行元：豊平地区学校配置検討委員会事務局
(札幌市教育委員会総務部学校施設課学校配置マネジメント担当)

豊平地区 学校配置検討委員会ニュース

発行
2025年4月

豊平地区では、旭小学校の小規模化による課題の解決等のため、令和5年2月より「学校配置検討委員会」（以下、「検討委員会」といいます。）を設置し、検討を進めてきました。このたび、検討委員会における協議を終えましたので、最終号としてお知らせいたします。

令和7年3月5日開催の第9回学校配置検討委員会の協議内容を地域の皆様へお知らせします。

検討委員会の配布資料等については札幌市教育委員会のホームページに掲載しています。
右記二次元コードよりご覧ください。



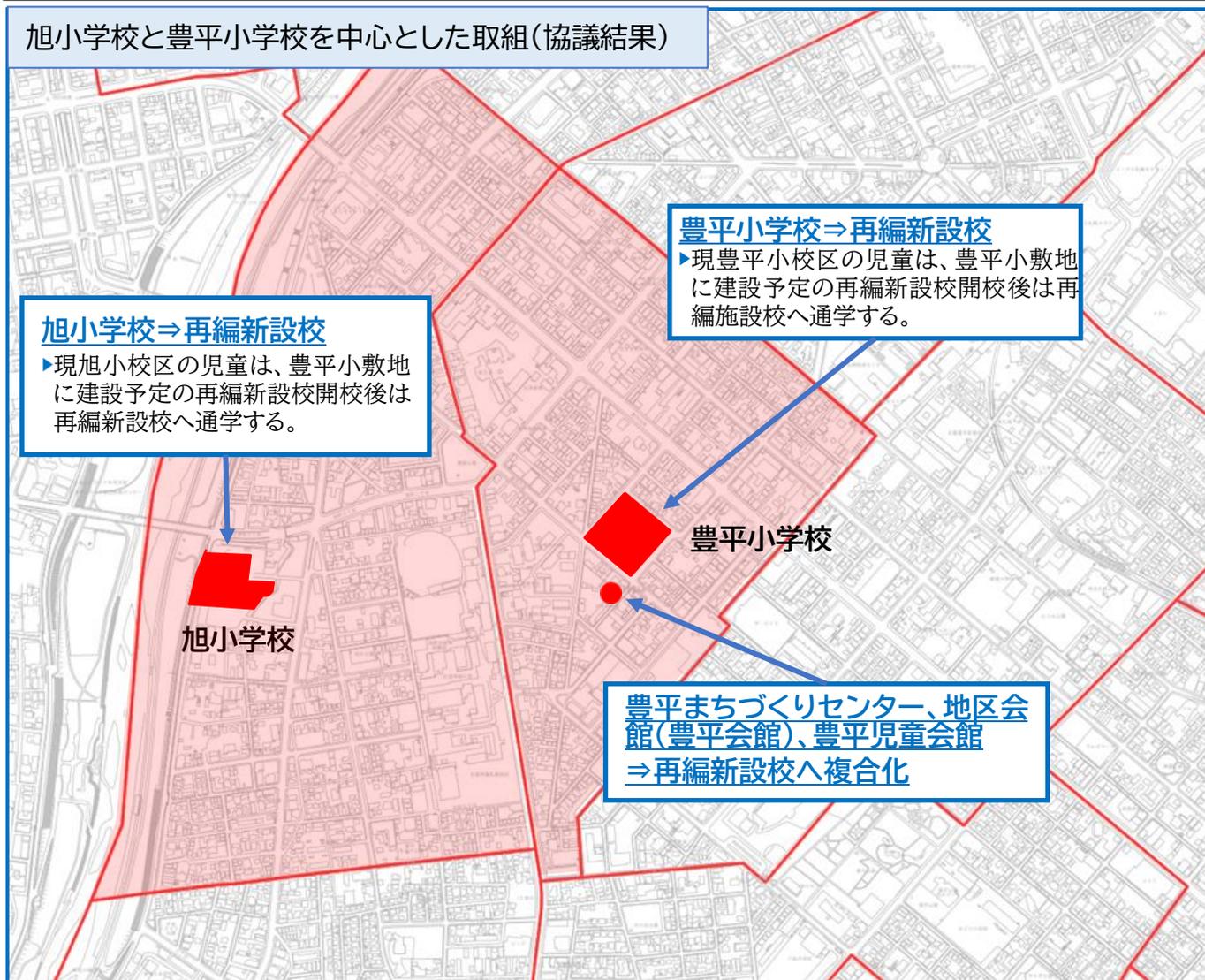
<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/toyohira.html>

※第8回検討委員会の後、計3件のご意見等が寄せられました。第9回検討委員会の資料として検討委員会内で共有しております（上記HPで公開）。

札幌市と札幌市教育委員会は、旭小学校の小規模化による課題に対応するため、協議のたたき台となる「取組案」を作成し、第1回検討委員会（令和5年2月9日開催）において提示しました。

第1回から第9回の検討委員会における協議の結果、教育委員会へ提出する意見書の内容について合意に至ったことから、検討委員会における協議を終えました。

旭小学校と豊平小学校を中心とした取組(協議結果)



協議事項 1 意見書の内容について

検討委員会として教育委員会へ提出する意見書(案)【資料3】について、事務局から前回の検討委員会等での意見を踏まえた修正内容の説明を行い、その内容について確認及び協議を行いました。

【第8回検討委員会における意見書案からの変更点】

- ① 1(3) 複合化する施設の運用にあたっての配慮に関して「地域の歴史の承継」の文言を追記
- ② 1(4) 再編時期についての記載としてわかりやすいように文言整理
- ③ 3 通学安全に関する要望等について、通学安全対策の検討にあたっては、現在実施している対策や、本検討委員会における協議内容を踏まえることを追記

※資料は右記二次元コードよりご覧ください

資料3▶



事務局からの説明

① 「地域の歴史の承継」の追記について

新しく建設する学校に、まちづくりセンター、地区会館、児童会館を複合化することは基本として、学校及び複合化した施設の運用にあたっては、地域や学校などに保存されている豊平の歴史を語る資料等を通じて、豊平の歴史を未来の子どもたちや地域に引き継いでいけるよう配慮を求め、という意味を込めて「地域の歴史の承継」という文言を追記しました。

具体的には、新設校の郷土資料室、図書室などで資料を展示するとともに、展示だけではわからない資料の意義や歴史的出来事との関連を、わかりやすく伝えられるような取組を学校・教育委員会と地域が連携して行うことなどを想定しています。

② 再編時期についての文言整理

再編時期についての記載をわかりやすくするための文言整理を行いました。

③ 通学安全に関する要望等について

新設校への通学にあたっての具体的な安全対策は、新設校の通学路や通学する児童の人数などに基づいて検討する必要があるため、意見書においては、本検討委員会における協議を踏まえた検討をすることを追記しました。

記載内容としては、安全対策を中心に協議した検討委員会を具体的に明示することとし、「特に第4回・第5回・第8回の学校配置検討委員会にて協議された、通学安全の課題と対策に係わる協議内容を踏まえて検討することを望む」という文言を追記しました。

意見・質疑応答の概要

※類似の発言内容をまとめるなど文言を整理して掲載しています。

※「●」・・・委員からの意見、質問等

※「⇒」・・・委員、札幌市・教育委員会職員からの説明、回答

豊平地区の今後の通学安全対策について

- 今後も北海道警察や道路管理者と連携し、通学路の安全対策についての検討を行っていただきたい。

⇒ 【教育委員会】

- ・各小学校で実施しているスクールゾーン実行委員会において、学校・地域・警察・道路管理者が連携して通学路の安全対策を検討しています。新設校でのスクールゾーン実行委員会でも、本検討委員会での協議内容を踏まえて検討していきたいと考えています。
- ・なお、他の小学校で実際にどのような対策を行っているかについて、ホームページ上で公開しておりますので、参考にいただければと思います。

※札幌市通学路の交通安全対策については、下記 HP にて公開しております。
<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/anzen.html>

【協議結果】 … 学校配置検討委員会における協議を終了しました。

- ◆意見書の内容について、事務局の提案（資料3）どおりとする。

（細かい文言修正が生じた場合は、事務局と代表委員の間で協議し、最終確定する。）

- ◆学校配置検討委員会は、第9回（本日）を最終回とし、意見書の提出をもって解散する。

協議事項2 今後のスケジュールイメージについて

事務局より、意見書提出後のスケジュールイメージについて、資料に基づき説明を行いました。

※参考資料2の抜粋・要約

R7～ 意見書手交式

- ・代表委員より教育長宛てに意見書を手交

R7.夏頃 住民説明会

- ・学校配置検討委員会における協議経過、札幌市方針の説明・報告

再編校開校2～3年前 学校再編に向けた具体的な準備

- ・校名や跡活用について、別の協議体を立ち上げて検討
- ・スクールゾーン実行委員会の活用などによる通学安全対策の検討

再編校の開校

※上記スケジュールは現時点における想定であり、変更となる場合があります。

※再編校の開校時期は、意見書提出から5～7年後を想定しています。

※資料は右記二次元コードよりご覧ください

参考資料1▶



参考資料2▶



意見書提出後の再編に向けた取組等について

- 検討委員会として決定した意見書を教育委員会へ提出した後の住民説明会において統合反対の強い意見が出た場合はどうなるのか。

⇒【教育委員会】

- ・ ご意見の内容によりますが、よりよい教育環境の維持という学校規模適正化の基本的な考え方についてご理解を頂いた上で、改めて検討する必要があると判断される内容であれば、対応を検討することになります。
- 検討委員会での協議期間を通じ、いろいろな立場からのご意見を聞いて、学校というものの重みを改めて感じた。新しい学校に子どもたちが安心して通い、楽しい時間を過ごせるように、関係者が連携し、知恵を出し合っていければよいと思う。
- コロナ禍を受けて、一人一台端末が急速に整備されるなど、ネガティブな要因からでも環境が大きく改善することもある。学校の再編についても、後ろ向きに捉えるのではなく、100年先の子どもたちの笑顔を願って、夢のある新しい校舎を作るなど、前向きな実りある話し合いをしていきたい。

事務局からのお知らせ

- ◆ 学校配置検討委員会における協議は今回で終了となりました。これまでのご理解とご協力に感謝申し上げます。
- ◆ 意見書手交式の様子や、住民説明会の開催については、後日、地域の皆様へお知らせをお配りいたします。
- ◆ 今後の再編に向けた取組の進捗につきましては、札幌市教育委員会のホームページに適宜掲載する予定です。なお、ホームページ以外の周知方法については今後検討いたします。

再編に向けた取組の進捗等掲載予定場所 ※これまでの検討結果については掲載済
札幌市教育委員会公式ホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/toyohira.html>

学校規模適正化 豊平

検索



ご意見、ご質問は、下記事務局までお寄せください。

豊平地区 学校配置検討委員会事務局

- ▶ 札幌市教育委員会総務部学校施設課（学校配置マネジメント担当）
- ▶ 電話：011-211-3836 FAX：011-211-3837
- ▶ e-mail：gakkokibo@city.sapporo.jp



さっぽろ市
02-S01-25-730
R7-2-560

SAPPORO